熊本日日新聞 読者の広場 若者コーナー 令和元年12月28日掲載 1年1組 梶山あずみ

私は祖父母と一緒に生活しています。私のばあちゃんはいつも仕事で忙しい母の代わりにご飯を作ってくれます。少し心配性だけど大好きなばあちゃんです。じいちゃんは、飼っている鳥や金魚の世話をしたり、家庭菜園を熱心にする、何事にも手を抜かない人です。

最近ニュースで高齢者の交通事故のニュースをよく聞きます。じいちゃんは車の運転をしていて、私の送り迎えをしてくれるので、とても助かるけれど、事故を起こさないか心配です。今、日本は少子高齢化が進んでいるので、高齢者の方が住みやすいバリアフリーな町づくりが必要だと思います。特に、高齢者が無理して運転をしなくても生活できる環境づくりが必要だと思います。苓北町でも、公共の施設などで階段の手すりが整備されたり、スロープがつけられていたりと高齢者の方が利用しやすい工夫がなされています。今の私にできることは限られているけれど、今よりももっと高齢者の方が住みやすい町になるように、自分から明るい挨拶をして、高齢者の方に元気になってもらいたいです。

じいちゃんとばあちゃんには、小学生の時から迷惑をかけてきました。 中学生になって勝手な行動をしてもっと心配をかけてしまいました。しかし、 自分が人の気持ちを考えた行動をしたり、部活と勉強の両立に取り組んで、 成長した姿を見せることで、じいちゃんとばあちゃんに安心してもらい、長 生きしてもらえるようにしたいです。